



町の歴史を学んだ文化財学習



田口歩実さん(市場)  
4年生からいろんな研修に参加しています。毎回友達が増えてうれしいです。

ジュニアリーダー交流会に参加して  
市場小6年 田口 歩実

わたしは、この交流会で、昨日までまったく知らなかった人と友達になれて、よい思い出をつくることができました。今回一番心に残ったのは、食事の準備でした。みんなで協力して作った食事はおいしかったです。夕方からは、新しく友達になったみんなとテントの中でお互いに学校のことなどを話しました。1日でこんなに仲良くなれたんだと実感してうれしかったです。

文化財学習では、知らなかった福智町のことを知り、びっくりしたし勉強になりました。

けいけん  
ふれあいこうりゅう  
おくがいしいはん

# ジュニアリーダー交流会

主催／福智町子ども会育成連絡協議会  
日程／1泊2日 場所／毎年異なる  
対象／町内の小学5～6年生

小さな冒険で大きな経験

# Let's 体験学習

聞くこと、見ること、それ以上に学びを吸収できる体験学習。経験しなければ得られない五感による学習は、子どもたちが生きる力を育み、自分のカラを破るために欠かせない活動として注目されています。幸いにも体験事業が豊富で、各団体が積極的に取り組む福智町。今回、子どもたちの経験値をアップさせた事業をピックアップし、感想文を添えてご紹介します。

けいけんちをあげる  
▶ ほうけんをみる

## 身近で有意義な時間

「最初は友達と遊び半分で参加する子も多いのですが、子どもは1泊2日でも大きく変わります。参加後、家で洗濯物をたたむようになったり、料理を手伝うようになったという声は、毎回、保護者から届きますよ」と永末信一さん。それは、1泊2日の団体生活で、この事業の目的である「何事も率先して行う意識」と「人に対する思いやりの心」が、子どもたちの中にはぐくまれていくことの現れだと思えます。

「子どもたちは、学校以外の新しい友達と交流することで、人との付き合い方を学びます。団体生活の体験は、きっと大人になっても役に立つはずですよ」。

子どもと本気で向き合い、叱る時は我が子と同じように本気で諭すというスタッフ。子どもと子と大人とのつながりが築かれている交流会です。

共に協力して過ごす  
時間と空間が  
固い絆をはぐくむ。



地域の子どものために、ぜひみなさんのアイデアをいただくとありがたいです。



子ども会育成連絡協議会 会長  
交流事業実行委員会 委員長  
永末信一さん(弁城)

### ▶ 福智町子ども会育成連絡協議会

【主な事業】ジュニアリーダー交流会、ふれあいマラソン大会、子ども作陶教室、フットサル大会など  
ジュニアリーダー交流会研修場所 ● H23.6 岩屋権現(弁城)／H22.9 玄海(宗像市)／H21.9 波戸岬(唐津市)



みんなで作るご飯のお味は?



毎年違ういろいろな体験を行っています。